

平成23年3月11日

# 東日本大震災発生

3月11日、午後2時46分ごろ、大きな揺れが突然襲いました。三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の大地震が発生したのです。

城里町では、震度6弱を観測し、議会においては、当日、予算特別委員会の最中でした。

その時は、3階の会議室から、何も持たずに、ひたすら外を目指して、駆け降りたと記憶しております。

震災による被害や福島第一原子力発電所事故に伴う農産物の風評被害への対応など多くの課題がまだ残っており、お互い助け合いながら、町民一丸となつてこの困難な事態を乗り越えることが必要であると考えています。議会においても、執行部と協力し、全力で取り組んでいく決意であります。

この度の震災で被災された皆様方には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

城里町議会議員一同



(震災直後の議場・委員会室)

## 議会を傍聴してみましよう！

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。どんな計画があつてどのように進んでいるのだろうか。みなさんに身近なことです。

どなたでも傍聴できますので、ぜひ一度議会の傍聴にお出かけください。  
(コミュニティセンター城里1階 サークル室の予定)

### 傍聴者報告

第1回臨時会(1月27日開催) 0人  
第1回定例会(3月8日~17日まで開催) 延べ4人

次回の定例会は6月14日からの予定です。

日程など詳しいことは議会事務局へ

TEL.029-288-3111 (内線 302)

### 編集後記

このたびの東日本大震災により被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。この巨大な地震と津波、そして原発事故が重なり、未曾有の災害に発展してしまいました。本町においても、ライフライン、家屋の損壊等があり、現在も青いシートが覆う状況を見るとき痛々しく感じてなりません。

一日も早く復旧、復興をさせますよう念じるばかりです。今後は、これを教訓に防災に強いまちづくりに取り組みでいくことが不可欠であると思えます。

さて、議会だより平成23年第1回定例会の審議結果をお届けいたします。なお、今回一般質問者5名の通告がありました。震災の影響で、各議員取り下げを余儀なくされたことを申し上げます。後記といたします。

小林 祥宏 記

### 議会広報委員会

委員長 小原大祥  
副委員長 河原清介  
委員 杉山 治夫  
南藤 文夫  
加藤 紀夫  
余水 一夫  
菌部